

# かいぎしよ News

バイ・るもい運動「お買い物は地元で」

# 迎春



## CONTENTS

- 年頭所感
- 役員年賀

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。  
令和3年元旦

(前中：塚本会頭、後左：辻本副会頭、後中：関野副会頭、後右：大石副会頭)

2021

新年号

頭感  
年所

各主体（行政・事業者・諸団体等）との連携による支援の強化を



留萌商工会議所  
会 頭 塚 本 壽三郎

新年明けましておめでとうございます。令和三年の新春を迎え謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

昨年中は、留萌商工会議所の事業活動に多大なるご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。さて、昨年は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、留萌市においても、卸・小売り、飲食、サービス業などを中心に経済活動が停滞し、きわめて厳しい状況になったほか、るもい呑涛まつりや多くの行事が中止になるなど、かつてない激動の年となりました。

一方、三月には、二十年余りの期間を要し、高規格道路の深川・留萌自動車道が全線開通いたしました。北海道初の全線開通は非常に意義深いものであり、関係各位のご努力に深く敬意を表するものであります。

また、七月の道の駅のオープンや、みなどオアシスるもいの登録などの明るい話題により、札幌や旭川などから多くの方々留萌に

これまで街のにぎわいに繋がっております。

経済界は、感染拡大防止と経済活動の両立という、かつて経験のない年となりましたが、会議所は事業者の事業継続を最優先に、新型コロナウイルス対策融資制度や各種補助金の申請支援を積極的に行うとともに、留萌市や各関係機関と連携して支援事業を推進してまいりました。

本年においても、経済界は、新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中で、売上の減少、経営者の高齢化や事業承継問題、人手不足など多くの課題に直面しております。先行き事業の展望の懸念から、新たな債務を負うことを躊躇する事業者もあり、廃業の増加も懸念される状況となっております。

我々経済界も、大変な危機感を持ってこの難局を乗り切るため、知恵を出し、行動してまいる所存でございますが、各関係機関による、事業継続を力強く後押しするための制度など、追加対策が必要

不可欠と認識しております。今後の経済活動は、緩やかな回復軌道をたどると想定してはいますが、ワクチンや治療薬の実用化までは、なお時間を要することから、当面は景気下振れリスクの高い状態が続くと予想されるため、会議所としても個々の事業者に寄り添い活動してまいります。さらに、重要課題解決に向けて、道商連と連携して北海道、経済産

頭感  
年所

荒波を乗り越えていく「ふるさと留萌」の未来



留萌市長  
中 西 俊 司

新年明けましておめでとうございます。

令和三年の新春を迎え、謹んでご挨拶を申し上げます。

会員の皆様には、日頃から市政に対する温かいご理解とご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、現在でも猛威を振るっている新型コロナウイルスの対応に奔走した年で、密集・密接・密閉の「3密」を回避する新しい生活様式の実践や、飲食店のデリバリーやテイクアウトの需要増加やオンライン飲

業局、開発局等に要望等を継続してまいります。終わりに、各事業者におかれは、厳しい経営環境のなか、留萌市新型コロナウイルス感染症対策基金などへの迅速な協力に対し、あらためて感謝を申し上げます。本年も皆様の特段のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

み会など、人々のライフスタイルに大きな変化をもたらした年となり、また、リモートワークやオンライン会議といった新たなワークスタイルの導入が進むなど、社会経済の変革を認識した年でもありました。

留萌市におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている皆様を支援する本市独自の緊急対策として「留萌PUSHプロジェクト」を実施し、市内飲食店を始めとした各事業者や故郷である留萌を離れて学ぶ学生、子育

て世帯への応援事業に取り組み、市内経済の活性化と市民生活を守る取組みに尽力して参りました。道内の景気動向は依然として厳しい状況が続いており、本市を取り巻く経済環境におきましても未曾有の状況に直面し先行きが見えない中、あらゆる業種にわたり並々ならぬご心労のこととご推察いたします。

このような大変な年ではありましたが、令和二年三月に「高規格幹線道路深川・留萌自動車道」が全線開通し、七月には「道の駅るもい」のオープンを迎えることができ、市外からも多くの人々が来訪したことで、交流人口の増加による賑わい創出に繋がりました。今後におきましても、成長する道の駅を目指し、皆様のご意見をいただきながら市内外の交流拠点の利活用を促進し、地域資源・食人・活動など留萌ならではの魅力を発信して参りたいと考えております。

留萌市では、令和二年四月より第四期目の留萌市総合戦略が始まり、コロナ禍による世界的な不況という荒波を乗り越えていくためにも未来を見据えたまちづくりを実施するとともに、「ふるさと留萌」を次世代へ継承していくために市民や会員の皆様とともに力を合わせて、「全集中」の想いで市政に取り組み所存でありますので、ご協力を賜りたくお願い申し上げます。本年が会員の皆様にとりまして、明るく希望に満ちあふれた年になりますよう心からお祈り申し上げます。

頭感  
年所

逆境のふきいそ、

力を尽くす



日本商工会議所  
会 頭  
三 村 明 夫

明けましておめでとうござい  
ます。

2021年の新春を迎え、謹ん  
でお慶び申しあげます。

さて、昨年1月にわが国で初め  
ての新型コロナウイルス感染者が  
報告されてから、早くも1年が経  
とうとしています。コロナ禍に  
あっても、今なお必死に経営努力  
を続けておられる皆さまに深く敬  
意を表するとともに、われわれ全  
国515の商工会議所は、今年も  
一丸となって事業者の皆さまと地  
域経済の発展のために力を尽くし  
てまいります。

さて、わが国経済全体は、緊急  
事態宣言が発令された昨年4 -  
6月期のGDPがリーマンショッ  
ク時を超える戦後最大の落ち込み  
を記録した後、7 - 9月期には  
持ち直しの動きへと転じました。

しかし、秋以降に再び感染が拡大  
する中、その後の回復に向けた足  
取りは依然として重いままです。

一方、コロナ禍を通じて、政府・  
民間を含めた国全体としてのデジ  
タル化の遅れ、過度な大都市集中  
のリスクと適切な地方分散化の必  
要性、危機下における医療提供体  
制のあり方、中央と地方の権限分  
担のあり方など、日本の多くの課  
題が浮き彫りとなりました。また  
何よりも「強く豊かな国でなけれ  
ば国民を守れない」ということに  
皆が気付いたのではないでしょう  
か。激甚化する自然災害、新たな  
パンデミック、地政学上の混乱  
等は今後も起こり得るものであり、  
わが国がそのような不確実性の中  
を生き抜いていくためには、不確  
実性を吸収できるバッファとして  
の「戦略的ゆとり」が不可欠であ  
ります。

ります。

昨年の菅政権発足以降、私は政  
府に対してこの「戦略的ゆとり」  
を持つ必要性、またそのためにも  
経済成長が欠かせないものである  
ことを訴えてきました。経済成長  
は労働投入×資本投入×全要素生  
産性で定義されます。これまでの  
深刻な人手不足の中で、女性や高  
齢者など労働参加が大いに進みま  
した。しかしさらなる労働参加率  
の向上には限界があり、将来不安  
により消費が伸び悩む中では国内  
での新たな設備投資による資本蓄  
積も多くは望めません。従って、  
わが国の経済成長のためには、残  
る「生産性の向上」が必須なのです。

一国の生産性は「一人当たりG  
DP」で表されますが、日本は  
2018年時点で世界第31位に甘  
んじています。「一人当たりGD  
P」は国民一人当たりの豊かさだ  
けでなく、効率的に働き得られた  
余暇を人との繋がりに充てること  
で、幸福度を向上させる指標にも  
なることから、私はこれを日本の  
新たな国家目標に据え、その引き  
上げのために皆で知恵を絞り、汗  
をかかすべきだと考えます。

日本全体の生産性向上のために、  
商工会議所は、以下の3点に取り  
組んでまいります。第一は、コロ  
ナ禍への対応支援です。環境変化

に対して、柔軟に素早く対応でき  
ることが中小企業経営者の強みで  
あり、コロナを契機として新製品  
やサービス開発、業態転換、EC  
等も活用した国内外への販路開拓  
などに積極果敢に挑戦する経営者  
を、しっかりと後押ししてまいり  
たいと思います。

第二は、デジタル化を通じた生  
産性向上です。コロナ禍で初めて  
テレワークを体験し、デジタル技  
術の有用性に気付いた経営者も多  
いと思います。また、国や地方公  
共団体が今後デジタル化を進める  
中で、民間企業側もそれに対応し  
ていく必要があります。まずは身  
の丈に合った、低コストで利用可  
能なIT導入から始め、徐々にス  
テップアップするなど、IT導入  
補助金等の支援策もフル活用し、  
中小企業のデジタル化を推進して  
まいります。

第三は、取引適正化です。大企  
業と中小企業が強固に結び付いた  
日本経済の強さは、大中小の石が  
組み合わさって風雪に耐える「石  
垣」に例えられてきました。しか  
し、その石垣も修復、再構築す  
る時期にきています。サプライ  
チェーン全体のデジタル化により  
効率性を高め、コストアップや付  
加価値をフェアに分け合い取引価  
格の適正化を図る「大企業と中小

企業の新たな共存共栄関係」の  
構築が必要です。商工会議所は、  
この趣旨に賛同した企業による  
「パートナーシップ構築宣言」の  
宣言企業が1000社を超えるよ  
う、積極的に後押ししてまいりま  
す。

加えて、本年いよいよ開催が見  
込まれる東京オリンピック・パラ  
リンピックを、復興五輪である  
同時に、感染拡大防止と社会経済  
活動を両立させる具体的なプロ  
ジェクトとして位置付け、国民運  
動を盛り上げていきたいと考えて  
おります。

最後に、近代日本資本主義の父  
であり、東京商工会議所初代会頭  
の渋沢栄一翁は、関東大震災の混  
乱の渦中にあつても「逆境のとき  
こそ、力を尽くす」自らの信念に  
よつて、晩年にあつてなお、わが  
国を立て直すべく精力的に奔走さ  
れました。渋沢翁の意志を受け継  
ぎ、今年も日本商工会議所は全国  
のネットワークを最大限活用し、  
中小企業と地域の発展、日本経済  
の再生に向けて、先頭に立つて頑  
張ってまいります。皆さまの多大  
なるご支援、ご協力をお願いし、  
私の年頭あいさつとさせていただきます。

# 謹賀新年

新春を迎え皆様のご健康とご多幸を  
心よりお祈り申し上げます。  
本年もどうぞよろしくお願い致します。

令和三年 元旦



## 留萌商工会議所

名誉顧問 對馬 健一	名誉顧問 原田 丈三	名誉顧問 古野 洋介	会 頭 塚本 壽三郎 留萌信用金庫会長	常議員 堀松 一郎 堀松建設工業㈱社長	常議員 井原 慶兒 井原水産㈱社長	常議員 西谷 英樹 WESTON社長	常議員 高橋 秀一 高橋建設社長	監 事 藤田 広 北洋銀行留萌支店長
副会頭 大石 昌明 ㈱錦堂社長	副会頭 辻本 哲也 ㈱中央スーパー会長	副会頭 関野 政人 ㈱食産会長	常議員 堀松 秀樹 三協建設㈱社長	常議員 渡邊 裕久 ㈱豊年屋商店社長	常議員 菊池 美佐子 留萌福祉サービス取締役部長	常議員 西野 秀保 ㈱東光自動車整備工場社長	常議員 村上 憲吾 ㈱北海道銀行留萌支店長	議 員 松本 光浩 北海道電力ネットワーク㈱留萌ネットワークセンター所長
常議員 鈴木 康伸 白鷗印刷㈱社長	常議員 澤井 篤司 澤井石油商事㈱社長	常議員 原田 欣典 興北建設㈱社長	常議員 大高 義晃 ㈱加藤水産常務取締役	常議員 大 栗 昭夫 三協石油㈱常務取締役	常議員 仲田 隆彦 ㈱フタハ製麺社長	常議員 柳澤 豊 ㈱不二水道社長	議 員 森本 隆志 モリモト家具店代表	議 員 田中 欽也 ㈱田中青果社長
名誉顧問	名誉顧問	名誉顧問	会 頭	常議員	常議員	常議員	常議員	議 員



<p>議員 医療法人社団 留萌仁会 事務部長 小路 泰孝</p>	<p>議員 榊矢野写真館 社長 澤田 知明</p>	<p>議員 医療法人社団 心優会 留萌記念病院 院長 三輪 英則</p>	<p>議員 ㈱夕二薬局 社長 谷 泰次</p>	<p>議員 フルノ電気工業 榊 社長 古野 晃洋</p>	<p>議員 榊ホーザイ 社長 松本 建治</p>	<p>議員 榊 富士山電気工業 社長 畠山 博</p>
<p>議員 榊笠井商店 社長 笠井 裕司</p>	<p>議員 榊佐々木時計店 社長 佐々木 道裕</p>	<p>議員 鈴木水産 榊 社長 鈴木 博英</p>	<p>議員 ㈱北海道新聞東原販売所 社長 東原 義幸</p>	<p>議員 榊光和自動車整備工場 社長 宮下 泰裕</p>	<p>議員 榊和秀 社長 居原 隆夫</p>	<p>議員 榊タムラ建設工業 社長 西川 直昭</p>
<p>議員 ハラダ工業 榊 代表取締役 藤野 徹弥</p>	<p>議員 出澤水産 榊 社長 出澤 太幹</p>	<p>議員 白鳥建設工業 榊 社長 堀松 誠</p>	<p>議員 榊千成家 社長 長内 敬憲</p>	<p>議員 榊ルモンド 社長 松村 泰年</p>	<p>議員 榊横山車輛部品商會 社長 横山 都美</p>	<p>議員 榊北交産業 社長 沖田 謙司</p>
<p>本年も宜しくお願 い申し上げます 令和三年 元旦 事務局 職員一同</p>	<p>商工会議所青年部 会長 佐々木 塗装工業 代表 佐々木 忠孝</p>	<p>議員 榊伊藤建設専務取締役 伊藤 俊輔</p>	<p>議員 榊産業廃棄物処理センター 社長 石塚 辰介</p>	<p>議員 榊ビジネスPLUS 社長 昆 多利</p>	<p>議員 榊四十坊 会長 中出 敏彦</p>	<p>議員 榊中野保険事務所 取締役 中野 了</p>
<p>議員 榊丸喜 社長 伊藤 幸博</p>	<p>議員 留萌エグザポート 港運 榊 社長 井上 貞幸</p>	<p>常議員 榊日東商會 会長 森 毅</p>	<p>常議員 榊ハタナカ昭和 社長 畑中 修平</p>	<p>専務理事 川村 真二</p>	<p>喪中につき 年始のご挨拶 ご遠慮申し上げます</p>	

備えは万全ですか？ 総合火災共済に加入して安心な毎日を！

**火災 落雷 破裂・爆発 風災・ひょう災・雪災**  
**物体の落下・飛来・衝突 水ぬれ 騒じょう 盗難 水災**

お申し込み・お問い合わせは 留萌商工会議所へ Tel 42-2058

**北海道火災共済協同組合**

理事長 小林 一 清

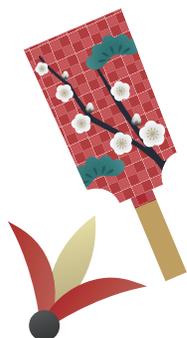
Tel 011-231-1322 <http://www.lilac.co.jp/kasaikyosai/>






# 本年も駅前商店街をよろしくお願ひします。 留萌駅前大通商店街振興組合

理事長 田中 欽也 副理事長 鉢呂 良一 副理事長 笠井 裕司  
副理事長 江口 元 副理事長 高梨 浩志 専務理事 石井 久夫  
会計 笠井 裕司 監事 田中 基 監事 工藤 慶一



# 留萌神社下商店街振興組合

顧問 寺西 保博 理事長 辻本 哲也 副理事長 森 俊二  
副理事長 日下部 明 専務理事 室本 直俊 会計理事 寺西 政人  
理事 渡邊 裕久 理事 森本 隆志 理事 高田 英雄  
監事 塚本 隆史 監事 森 義和

「高齢化社会に対応した商店街づくりをめざす」



# 留萌三番街商店街振興組合

理事長 関口 秀二 専務理事 土田 悦也 副理事長 佐伯 千恵子  
副理事長 森下 康宣 理事 伊藤 則子 理事 松村 孝二

おいでよ <sup>いろ</sup>彩どり発進タウン 三番街商店街

事務局 留萌市錦町3丁目 TEL 43-2654



# 留萌中央商店街振興組合

理事長 佐々木 道裕 副理事長 村田 竜志 専務理事 佐々木 博史  
理事 奥 俊信 理事 中出 敏彦 理事 東 一雄  
理事 酒井 幸彦 監事 門脇 敬 監事 東 一雄

お手伝いする街、みんなの“中心街”  
今年もよろしくお願ひ申し上げます。



# 日刊留萌新聞 あるふあらんど 株式会社 留萌新聞社

代表取締役 原 田 右 一

〒077-0007 留萌市栄町2丁目8番23号 TEL(0164)42-5555 FAX43-5550